2026 年度
「授業研究会」及び「SSH 報告会」の御案内
神戸大学附属中等教育学校

秋冷の候、皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動の推進に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校の 2026 年度「授業研究会」及び「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）報告会」を下記の通り開催致します。

本校では「グローバルキャリア人」の育成を教育目標に掲げ、新学習指導要領の方向性を踏まえた教科教育と資質・能力論、SSH で取り組む課題研究やユネスコスクールの特色を活かした各種実践等、様々な教育実践活動を行っております。

つきましては多くの皆様に御参加頂き、御指導・御助言を賜りますようよろしくお願い致します。

2026 年 10 月吉日

神戸大学附属中等教育学校

校長　髙　木　勝　久

記

1　期　　日　2027 年 2 月 6 日（土）

2　開催方法　対面での実施

3　問合せ先　神戸大学附属中等教育学校　担当：研究部（高木・大八木）

〒658-0063　神戸市東灘区住吉山手 5-11-1

Tel　078-811-0232　　Fax　078-851-9354

URL　https://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/

4　主　　催　神戸大学附属学校部　神戸大学附属中等教育学校

5　後　　援　兵庫県教育委員会　神戸市教育委員会

6　時　　程

12:40	13:15	13:30	14:20	14:30	16:50
第１部：全体会	休憩	第２部：公開授業		第３部：研究協議	
基調報告 SSH報告		各教科・SSH分科会		各教科・SSH分科会	

7　内　　容

⑴　第１部：全体会　　12:40～13:15

授業研究会 テーマ	「国際的視野を持ち、真理探究の精神に富んだグローバルキャリア人を育成する カリキュラムと評価方法の研究－個別最適な学びと協同的な学びの往還の中で－」
SSH 報告会 テーマ	「生涯を通じて共創知を創出し続ける人材の育成を目指すカリキュラム開発 －Education for 2075－」

〔基調報告〕研究部主事　　指導教諭　高　木　　優

〔SSH 報告〕 SSH 研究開発主任　主幹教諭　中　垣　篤　志

⑵　第２部：公開授業　13:30～14:20

各教科

教科	授業ｸﾗｽ	主題・テーマ	授業紹介	授業者	教室
国語	４－３	SSH 指定を意識した 古典探究の学習	将来を考えるとき、学習活動においてAIを完全に排除することは現実的でない。学習者がAIを援用しつつ、自身の技能の向上・定着を確認できる取り組みを紹介する。	岡本　利昭	４－３
社会 歴史総合	４－２	大衆化を問い直す	グローバル化と私たちの単元で大衆化について問い直し、現代的な諸課題を歴史的に考察します。 **※研究協議前半に生徒が参加します**	奥村　　暁	社会科 教室
数学	３－２	図形分野融合による 問題探究	複数の既習事項を活用して解決できる非定型な課題に取り組み、小集団で多様な考え方や解法を共有することを通して、数学的な理解を深めます。	寺井　琢人	３－２
保健体育 体育分野	１－３	個の気づきをつなぎ、 チームの作戦を探究する	個の気づきを図や言葉で可視化して共有し、チームの作戦を考えて試す学習を展開します。	舟山　謙佑	第１ アリーナ
英語 （外国語科）	２－３	自己表現を楽しむ マイ・イングリッシュ	正解を答える英語から、感情や思考を乗せる「マイ・イングリッシュ」へ。英語が自分の一部となる学習環境を提示します。	大八木優子	２－３

ＳＳＨ分科会

分科会	授業ｸﾗｽ	主題・テーマ	授業紹介	授業者	教室
科学総合Ⅱ （理科）	５年 人文・社会 科学類型	領域協働型授業	「科学と人間生活」に記載されている「衣料の科学」の範囲を主に扱い、様々な分野の横断型授業を提案します。 **※研究協議前半に生徒が参加します**	兎本　博介	生物教室
Kobeﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ (総合的な学習の時間) (学術探究)	２・５ 年	課題研究基礎 課題研究	研究活動として取り組んだ生徒の調査・発表活動について生徒自身が紹介します。 **※研究協議前半に生徒が参加します**	樋口真之輔 林　　兵馬 辻　　一江 水田　　悟	選択 D3 ５－１ ５－２ ５－３ LAD3

⑶ 第３部：研究協議　14:30～16:50

※次の教科・分科会では、研究協議の前半 30 分程度、公開授業に参加した生徒の一部が同席し、生徒を交えた公開授業のふり返りの時間を設定します。

（社会科、科学総合Ⅱ、Kobe プロジェクト）

各教科

教科等	研究テーマ	担当者	指導助言者
国語科	SSH 指定を意識した古典学習 ―AI と生涯学習とを視野に入れて―	川嶋　久予 岡本　利昭	目黒　　強（神戸大学）
社会科	統合的な理解・総合的な発揮によって 資質・能力（３能力４要素）を育む授業実践	上村　　幸 奥村　　暁	石井　英真（京都大学） 二井　正浩（成蹊大学）
数学科	数学における協同学習を効果的に機能させる 授業デザイン	西澤　一夫 寺井　琢人	藤村　宣之（東京大学） 小林　　廉（国立教育政策研究所）
理科	SSH 分科会（科学総合Ⅱ）にて実施		
保健体育科	一人ひとりの気づきを可視化するための 学習過程・教材の工夫	八杉　佳奈 舟山　謙佑	山本　浩二（愛知淑徳大学）
外国語科 （英語）	マイ・イングリッシュの生成を支える 学習環境のデザイン	篠原　泰子 大八木優子	横川　博一（神戸大学）

ＳＳＨ分科会

分科会	研究テーマ	担当者	指導助言者
科学総合Ⅱ （学校設定科目）	サイエンスリテラシーの育成を目指した 中等教育６年間カリキュラムの構築とその実践	若杉　　誠 兎本　博介	谷　　篤史（神戸大学） 小谷野由紀（神戸大学）
Kobe プロジェクト （総合的な学習の時間） （学術探究）	６年一貫 Kobe プロジェクトの実践 －資質・能力育成の要として－	林　　兵馬 樋口真之輔 中垣　篤志 辻　　一江 水田　　悟	久保　沙織（東北大学） 林　　創（神戸大学）

【受付（参加申込）について】

1　申し込みについて

⑴事前の参加申し込みを行っております。本校ホームページより申込手続きを
お願い致します。　本校ホームページ　https://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/
以下のアドレスやQRコードからも申し込みできます。
https://forms.cloud.microsoft/r/RwdUZ4HJ8k
令和９年２月５日（金）正午まで申し込みを受け付けております。
原則として、事前に参加申込手続きをしていただいた方のみ参加できます。
各教科・分科会で参加上限人数を設定していますので、
上限に達した教科・分科会から、参加申込受付を終了いたします。

2　参加される際の注意点

⑴学内は下足のまま移動できます。上靴の御準備は必要ありません。
⑵お車での来校は御遠慮ください。
⑶個人が特定できる状況での撮影は入校許可証を携行されていない一般の方は禁止します。
⑷個人情報や著作権保護の観点から、当日の資料や記録を再配布されることやSNS等に投稿することは、一切禁止します。
⑸当日の開催の可否について、変更があれば本校ホームページ・メールにてお知らせ致します。
⑹御不明な点がありましたら、本校研究部までお問い合わせください。
〔問合せ先〕Tel　078-811-0232　研究部　高木・大八木

■交通のご案内

駅からのアクセス

阪急御影駅から徒歩約20分
阪急御影駅から神戸市バス19系統・39系統で約15分
ＪＲ住吉駅から神戸市バス39系統で約20分
阪神御影駅から神戸市バス19系統で約20分、39系統で約30分

在来線

＜大阪方面からお越しの場合＞

阪急大阪梅田駅→（特急約12分）→西宮北口駅→（普通約10分）→阪急御影駅
ＪＲ大阪駅　→（快速約20分）→ＪＲ住吉駅

＜三宮方面からお越しの場合＞

阪急神戸三宮駅→（普通約10分）→阪急御影駅
ＪＲ三ノ宮駅　→（快速約　８分）→ＪＲ住吉駅

新幹線

新神戸駅→(神戸市営地下鉄)→神戸三宮駅→(阪急線)→阪急御影

飛行機

神戸空港　→(ポートライナー)→神戸三宮駅→(阪急線)→阪急御影駅
大阪伊丹空港→(大阪モノレール)→阪急蛍池駅→(阪急線･十三経由)→阪急御影駅

unesco
Member of
the Associated Schools
Network